

「成長と分配の好循環」と「コロナ後の新しい社会の開拓」の実現に向けて

福島県下で
トマトを生産する
青年農業者の声に
耳を傾ける

農山漁村・土地改良は未来への礎

令和4年度農林水産関係予算の骨子

総括表

単位:億円 ()は対前年度比

区分	3年度 予算額	4年度 概算決定額	3年度補正 追加額
農林水産予算総額	22,853	22,777 (99.7%)	8,795
1 公共事業費	6,978	6,981 (100.0%)	3,716
一般公共事業費	6,780	6,782 (100.0%)	2,880
災害復旧等事業費	198	200 (100.6%)	836
2 非公共事業費	15,875	15,796 (99.5%)	5,079

公共事業費一覧

区分	3年度 予算額	4年度 概算決定額	3年度補正 追加額
農業農村整備	3,317	3,322 (100.1%)	1,832
林野公共	1,866	1,869 (100.1%)	767
治山	619	620 (100.1%)	306
森林整備	1,247	1,248 (100.1%)	461
水産基盤整備	726	727 (100.1%)	270
海岸	63	81 (127.7%)	11
農山漁村地域整備交付金	807	784 (97.1%)	-
一般公共事業費計	6,780	6,782 (100.0%)	2,880
災害復旧等	198	200 (100.6%)	836
公共事業費計	6,978	6,981 (100.0%)	3,716

注)デジタル庁計上分を除く

農業農村整備事業関係予算

単位:億円 ()は対前年度比

区分	令和3年度 当初予算	令和4年度 当初予算 A	令和3年度 補正予算 B	合計 A+B
農業農村整備事業(公共)	3,317	3,322 (100.1%)	1,832	5,154
農業農村整備関連事業(非公共)	518	540 (104.3%)	-	540
・農地耕作条件改善事業				
・農業水路等長寿命化・防災減災事業				
・農山漁村振興交付金				
農山漁村地域整備交付金(公共) (農業農村整備分)	595	591 (99.5%)	-	591
計	4,430	4,453 (100.5%)	1,832	6,285

注)R3及びR4には、別途、政府情報システム予算15億円がある。

★ 予算等の詳細は宮崎雅夫HPからどうぞ。

令和4年度予算政府原案が決定

「成長と分配の好循環」と「コロナ後の新しい社会の開拓」をコンセプトとする新しい資本主義の実現に向けた予算政府原案が12月24日に閣議決定されました。

科学技術立国の実現、地方を活性化し世界とつながる「デジタル田園都市構想」、経済安全保障の推進を三つの柱とした大胆な投資により経済成長を図るとともに、少子化対策、防災・減災、国土強靱化、グリーン社会の実現等のための予算が編成されました。

農林水産関係においては、ウィズコロナ下で「農林水産業・地域の活力創造プラン」等に基づく改革

を着実に実行し、農林水産業の生産基盤の強化や、農林水産物・食品の輸出力強化のほか、環境負荷軽減に資する「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた政策や、スマート農林水産業の推進、農地の最大限の利用と人の確保・育成、農山漁村の活性化、カーボンニュートラル実現に向けた森林・林業・木材産業によるグリーン成長、水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化等を図るため、総額2兆2777億円の予算が措置されています。

また、予算と併せ地方財政措置、税制、組織定員等も措置されていますが、強い農林水産業

令和3年度補正予算が成立

昨年の12月20日に補正予算が参議院本会議で可決成立しました。TTP等関連対策や米の需給・価格安定対策、ポストコロナを見据えた施策の推進、防災・減災、国土強靱化、災害復旧の推進等が措置されています。事業効果を早期に発現するため、適切かつ早期の執行をお願いします。

と活力ある農山漁村づくりに向け、これから審議される通常国会での1日も早い成立に向け頑張ってください。

農林水産業、農山漁村の振興・発展に向けて 農林水産行政の推進のため様々な業務を行っています



10/18 岸田総理とともに飲食事業者と意見交換



11/13 鹿児島県知事と鳥インフルエンザに関し面談



12/1 「食」をPRする吉本興業とのキックオフイベントに参加



第二次岸田内閣で任命された政務官（官邸にて）



10/28 全国森林組合大会で来賓として挨拶



11/28 ベトナム向けうんしゅうみかんの輸出出発式で挨拶



12/17 羽田空港で探知犬の活躍状況を視察



10/18 原油価格高騰等に関する関係閣僚会議に出席

10月6日、岸田内閣の農林水産大臣政務官に任命されたのに続き、11月10日に第二次岸田内閣の農林水産大臣政務官として再任されました。農林水産業の振興・発展に向け精一杯活動して参ります。

国会よもやま話



政治は未完成

中央広間に、日本の議会政治の基礎を作るために功労のあった3名の銅像が立っています。

明治の初めに国会の開設を求め自由民権運動を起こし、日本で最初の政党である自由党党首をつとめた板垣退助、日本で最初の政党内閣の総理大臣で、立憲改進黨党首として議会政治確立のため活動した大隈重信、日本で最初の内閣総理大臣であり、初代の貴族院議長伊藤博文です。

4つ目の台座には銅像がありませんが、これは、4人目を選ばず将来に持ち越された、また、「政治に完成はない、未完の象徴」という意味もあるといわれています。



左から銅像のない台座、伊藤博文、大隈重信、板垣退助

宮崎雅夫の東奔西走

全国各地に伺い 皆さんと意見交換



ため池の清掃作業に参加



大分県下で農業関係者と意見交換



徳島県下で地域の課題等について意見交換



福岡県下で施設の老朽化状況を調査



漁港等で使用するゴム製品製造工場を視察



佐賀県下で土地改良関係の皆さんへ情勢報告



山梨県下で施設管理者と意見交換



滋賀県下で施設の更新について意見交換

宮崎雅夫通信・メルマガ等の申込みは、HP又は国会事務所まで

参議院議員 宮崎雅夫 国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 610 号室

電話：03-6550-0610 Fax：03-6551-0610

Mail：masao_miyazaki01@sangiin.go.jp

宮崎雅夫

検索

●ホームページ： <https://miyazaki-noson.jp/>

●Facebook： <https://www.facebook.com/miyazakinoson/>

●LINE： <http://nav.cx/nSLukr>